

Pelican を試してみた

一日の間に全ての ギーク たち が 自分の Github ユーザーページ と Octopress ブログを導入したような気がします。皆がブログに書いた通りに、静的ブログは確かに WordPress などの従来の動的ブログ・エンジンより便利だと思います。これらブログを見ると、私も自分の Octopress ブログを立ちましよう とずっと思っています。

ですが Octopress は私に向いてないかも

初めのところに Octopress の配置手順 に迷わされた。 RVM とはなに? rbeny とは何のこと? 見るところ Ruby コミュニティーの発展するハイペースは既に私の想像に超えましたみたい。彼らは Ruby の各バージョン間に互換性を持つために、バージョン管理が必要らしいです。同様の互換性問題が Python コミュニティーにもある ですが [1]

、Python は今のところこのようなバージョン管理の必要がないと思います [2]。

実際に迷惑したのは、私は今自由に持って遊べる Linux 環境が持っていないということ(ほしいなあ.....)。ですが RVM それとも rbeny 両方も Unix/Linux/MacOSX しか実行できないらしいです。ギークとしての皆は絶対に Windows つかっじゃいけないんですか？(本当かも.....)。

残りは Ruby と Python の争いです。私は Markdown に詳しくない、比べると ReST のほうが私に向いています。それに、どちらでも Pygments を依存しシンタックス・ハイライトをしているから、Rubyist 達も少なくとも Python を入れなきゃダメみたいです。私の好みは一切の Ruby コンポーネントを頼らず、C 拡張もない純粋な Python の実現がほしいです。

そこから Github に Python で実現した静的ブログ・エンジンを探し始めた。Flask の作者である mitsuhiko 氏が書いた rstblog が素晴らしいが、あんまり他人に使われていないようです。Hyde は多く使われているけれど、ホームページにブログの感じがみえないです。最後に Pelican を見かけました。

[1] 例えば Python 2.x と 3.x の間にあまりにも巨大なる差、それと PyPy、CPython、Stackless、Cython など各実現間に微妙な違いがあります。

[2] はい、こっちに easy_install とか pip があります、ですがそれらはパッケージ管理、特定の Python 環境を入れた後の話です。Python 自身はまだ管理する必要がないです。Python のバージョン問題も 2to3.py とか 3to2.py のようなツールで変換すればいいです、違うソフトを実行するためたくさんの Python バージョンを残る必要はないです。もしバージョンの違いが気にするなら virtualenv を使うのも構わないが、それも別のことです。

それでは Pelican にしよう

私自身にとって、Pelican は Octopress よりいいところ:

1. 純粋な Python で実現した。ですから CPython のほかべつの実現を使うのも心配がない。例えばわたしは PyPy を使っています。
2. 多言語。Pelican の原作者はフランス人らしいです。ほとんどの人はこれの必要がないと思うが.....できるだけ、わたしは三つの言語で書く。
3. ReST 。それなら Leo の

@auto-rst

を使って直接 ReST をかけます。

でも Pelican は Octopress のほど注目されていないから、一部問題があります。

1. pelican-import は WordPress から導入する時、日本語や中国語は問題となります。
2. 多言語の機能と日付、タイムゾーンなどにバグがある。私は改善しています。

4. プラグインも少ない.....

配置





















































































